

絵図が語るくまもと —熊本県立図書館 絵図コレクションから—



「菊池川全図」(部分／現在の玉名市 高瀬付近) 安政2年(1855年)



「託麻郡田迎手永測量分見絵図」 文政4年(1821年)



「古町之絵図」 天保11年(1840年)前後

絵図を通して熊本の歴史や先人の遺産を再発見!!

令和2年(2020年) 10月8日(木)～11月30日(月)

くまもと文学・歴史館 展示室 1・2

Kumamoto Museum of Literature and History

■ 開館時間／9:30～17:00

熊本市中央区出水2丁目5-1

電話:096-384-5000(代表)

■ 休館日／火曜(但し、11月3日は開館) 10月30日(金)・11月4日(水)・11月27日(金)

■ 主催／くまもと文学・歴史館、熊本県立図書館

入館
無料



Kumamoto Museum
of Literature and History



*新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容を一部変更、または開催しない場合があります。
企画展の最新情報はホームページ(URL: <https://www2.library.pref.kumamoto.jp/>)でご確認ください。

くまもと文学・歴史館企画展

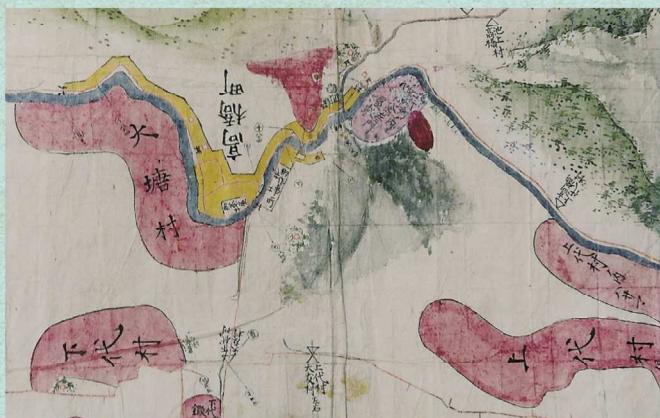
絵図が語るくまもと —熊本県立図書館 絵図コレクションから—

熊本県立図書館は、旧藩から熊本県が受け継いだ江戸時代の絵図や、明治政府の指示により県庁が作成した郡村図など、多数の絵図・地図を所蔵しています。

現在の熊本の姿は、過去に行われた様々な土地利用の結果です。例えば、巨大な「國絵図」や城下の絵図を見ると、加藤清正による熊本城築城と城下町の形成など国土の基礎づくり、細川氏の約240年に及ぶ領内経営における城下や各地の発展の様子など、大名によって治められた江戸時代の肥後の姿を知ることができます。また、石刎や堰など巧みな治水・利水施設を描いた「菊池川全図」には、地域の暮らしを守ろうとした村庄屋以下の人々の工夫の痕が残されています。さらに、明治時代以降の地図では熊本城や市街の中に軍施設が置かれ、「軍都」として発展していく熊本の様子をたどることができます。

こうした土地利用の様々な記憶を伝えてくれる絵図・

測量場所・日付を示した手永図



「飽田郡池田手永の絵図」(部分) 江戸時代後期

地図は、先人の丹念な測量によって作られました。この展示会が、地域発展の基礎的な作業である地形図の作成を担った人々の苦労に思いを馳せ、魅力あふれる熊本の姿を再発見する機会となれば幸いです。

本丸を囲む細川一門・重臣の屋敷群



「二ノ丸之絵図」 天明前後(1781年)

石刎・堰などの治水施設が描かれた河川図



「菊池川全図」(部分／現在の玉名郡和水町 白石堰付近) 安政2年(1855年)

講演会 (場所: 熊本県立図書館3階大研修室)

日時: 11月8日(日) 14:00~15:00

演題: 「絵図の楽しさ」

講師: 服部 英雄 (くまもと文学・歴史館長)

参加費
無料

定員: 30名 (要申込・申込み先着順)

申込先: TEL(096)384-5000 受付時間: 9:30~17:00

日時: 10月10日(土)・11月21日(土) 13:30~14:00

集合: くまもと文学・歴史館 ロビー

講師: 当館職員

定員: 10名 (申込不要・先着順)

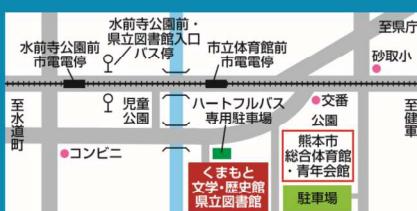
ギャラリー
トーク

熊本城や城下の中に置かれた陸軍関連施設



「熊本全図」(部分) 明治14年(1881年)

*新型コロナウイルス感染症の状況によっては、内容を一部変更、または開催しない場合があります。企画展の最新情報はホームページでご確認ください。



- JR熊本駅から路面電車で約30分 (JR新水前寺駅から路面電車で約10分)
「市立体育館前」下車・徒歩約5分
- バス「水前寺公園前・県立図書館入口」下車
徒歩約5分
- 駐車場
熊本市総合体育館・青年会館駐車場(共用)
- ハートフルバスをお持ちの方は図書館北側の専用駐車場(5台)をご利用ください。
- 駐車場には限りがございます。
なるべく公共交通機関をご利用下さい。



Kumamoto Museum
of Literature and History

〒862-8612 熊本市中央区出水2丁目5-1
TEL: (096)384-5000

FAX: (096)385-4214

<https://www2.library.pref.kumamoto.jp/>

くまもと文学・歴史館

検索